

グローバル広報と危機管理への対応方策

—FTIコンサルティングによるオンライン講演を開催—

2022年9月15日

講師：ジョアン・ウォン FTIコンサルティング シニア・マネージング・ディレクター
ストラテジック・コミュニケーション部門 北アジア統括

経済広報センターは9月15日、「グローバル広報と危機管理」と題するオンライン会合を開催した。危機広報を含む戦略支援を担当するFTIコンサルティングのジョアン・ウォン シニア・マネージング・ディレクターが講演した。企業の幹部ら約100人が参加した。

ウォン氏はまず、地政学問題がグローバル企業にとってますます深刻になっていることから、広報担当者として、企業活動への影響と適切な対応を常に考えておく必要があると指摘。特に、コミュニケーションの可否やメッセージの内容、タイミングに関しては、さまざまな立場にある利害関係者の状況を理解したうえで個別に検討する必要があるとした。ウクライナ・ロシア情勢に対する企業の対応と世論の反応を例に挙げつつ、迅速かつバランスの取れたコミュニケーションの重要性にも触れた。

あわせて、日ごろから危機予測の感度を高めて自社への潜在的な影響を理解し、迅速に対応できる能力を高めておくことが重要だと指摘。例えば、リスクシナリオを踏まえたステートメントをあらかじめ準備・更新しておくことも一案であると述べた。特にグローバル企業は、世界の潮流を理解してリスク動向を分析し、先手を打って対策を練り、リスク対策について見直し続けることで、企業のリスクに対する耐性を強化し続けるべきであると強調した。

以 上

一般財団法人

経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。